



平成31年1月17日

帯広開発建設部

第61回帯広開発建設部入札監視委員会の審議概要について

平成30年12月18日に開催された第61回（平成30年度の第3回目）帯広開発建設部入札監視委員会について、その審議概要を別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】	国土交通省	北海道開発局	帯広開発建設部
契約課	課長	よねた まさみ 米田 雅己	電話 0155-24-2903（内線 241）
契約課	課長補佐	いけざき たかし 池崎 敬	電話 0155-24-2903（内線 242）



帯広開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ob/index.html>

第61回帯広開発建設部入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成30年12月18日(火) 道新ビル A・B会議室	
委員	金山紀久(帯広畜産大学グローバルアグロメディシン研究センター センター長)、後藤政則(税理士)、高橋勝坦(帯広商工会議所会頭)、竹川博之(公認会計士)(五十音順・敬称略)	
審議対象期間	平成30年 4月 1日～平成30年 6月30日	
議事	<p>(1) 部局等が発注した工事及び建設コンサルタント業務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告</p> <p>(2) その他報告事項</p> <p>(3) 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に関する当番委員の報告</p> <p>(4) 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に係る競争参加資格の設定の理由、経緯等に関する説明並びに審議</p>	
	委員からの意見・質問、それに対する回答等	
	意見・質問	回答
	<p>◇部局等が発注した工事及び建設コンサルタント業務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告</p> <p>・意見・質問なし</p> <p>◇その他の報告事項</p> <p>・意見・質問なし</p> <p>◇抽出案件に関する説明及び審議</p> <p>【十勝川改修工事の内 上札内築堤外工事】</p> <p>・若手育成、年齢評価型の試行工事だが、入札結果を見ると年齢による配点の加点の差が反映されていないように見えるが、配点の0.5点や1点は適切なのか。</p> <p>・45歳以下の技術者に加点することとしているが、根拠は何か。</p> <p>・ICT活用工事の対象工事であるが、どのような内容なのか。</p>	<p>・参加申請書を提出した13者のうち、配点が加点される技術者を配置予定技術者とした者は12者もいたため結果として反映されていないように見えるが、技術者の実績、成績、表彰での評価を行わず年齢による加点だけのため、0.5点や1点の配点でも大きなウェイトを占めていると考えている。</p> <p>・全道の技術者の年齢構成等を検討して判断しており、全道統一の考え方である。</p> <p>・受注者がICTを活用して施工した場合、それらに掛かる費用を設計変更で計上する工事である。</p>

委員からの意見・質問、それに対する回答等	
意見・質問	回答
<p>【上士幌北地区 上士幌北2号排水路工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終的に1者入札となったが、公平な入札が行われたと言えるのか。 ・外国人労働者の受け入れ拡大について議論されているが、今後、一定数の外国人労働者を採用した場合による加点など基準の変更はあるのか。 <p>【札内川地区 札内川導水路9工区工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発注者指定の新技术活用工事となっているがどのような工事か。 ・一括審査方式の場合、一括発注された全ての工事に参加しなければならないのか。 ・評価点の一番高い者は1番目の工事を予定価格付近で入札して落札者とならず、2番目の工事を調査基準価格直近で入札して落札した。2番目の工事を落札するために、わざと1番目の工事の入札額を高くしたように思われるが。 ・連続する導水路の工事を、工区分けして一括審査方式で発注しているが、各工区分けは、どのような考えで決めているのか。 ・施工管理能力の評価で点数の差がついておらず、企業の表彰の加点の差で落札者が決まっているという結果が顕著となっている。2年間も優良工事表彰の加点を有効とするのではなく、加点を申請出来る工事の本数を決めるなど是正を図るべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加申請者は5者いたが、辞退者や技術者重複で結果的に入札参加者が1者となった。一般競争方式で広く参加者を募っていることから競争性は確保されており、適切、公平な入札が行われたと考えている。 ・現段階で外国人労働者についての基準等改正の話はない。 ・施工場所等を考慮した上で、耐久性やコスト的に優れている鑄鉄管を発注者が指定して布設させる工事である。 ・3件の工事の一括発注であるが、1件の工事の参加でも良いことになっている。 ・現場条件等を踏まえた中で、参加各者の考えで入札金額を決めていると思われる。当該者が3件の工事の応札額をどのように考えたか、当局としては承知していない。 ・現場条件や作工物の種類、数量、作業量などを考慮して工区を分けている。 ・総合評価落札方式は、企業の表彰の加点だけではなく、配置予定技術者の成績や表彰の有無、施工管理能力の評価等総合的に評価しており、施工管理能力で評価された項目が1つ違うだけで表彰の加点は逆転できるので、企業の表彰の有無の加点だけで落札者が決まっているわけではない。 優秀な企業に受注してもらうことも有効な判断基準であり、企業のモチベーションからも表彰の有無を加点項目とすることは、今後も必要と考える。

委員からの意見・質問、それに対する回答等	
意見・質問	回答
<p>【一般国道242号 足寄町 足寄橋上部工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者が少ないが、同種工事、より同種工事の施工実績を持つ参加可能者は何者あるのか。 一般的に、橋梁上部のPCコンボ桁橋は自社で製作するのか。 <p>【広尾道路事務所管内 橋梁点検業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見・質問なし <p>【帯広道路事務所外 維持・除雪機械修繕（単価契約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加者は機械メンテナンス協同組合の1者である。協同組合が参加した場合、協同組合加入者は単体では参加できないとされていることから1者入札となっていると思われるが、この状況で競争性が確保されていると言えるのか。 協同組合加入者は何者か。 同様の役務で、過去に単体での受注はあったのか。 調査基準価格はどのように算出しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道内に本店、支店または営業所を有し、同種工事の施工実績のある者は54者、より同種工事の施工実績のある者は7者である。 通常、自社工場を有する場合は自社で製作、自社工場を有しない場合は他社から調達することになると思われる。 一般競争入札方式で広く参加者を募っており、協同組合加入者以外の単体や数者が共同体となって参加することは可能であるため、競争性は確保されていると考えている。 12者加入している。 平成21年頃までは単体企業での受注実績があるが、それ以降は協同組合の受注が続いている。 予定価格の60%と決められている。
<p>【委員会による意見の具申又は勧告の内容】</p> <p>なし</p>	

抽出案件の入札・契約情報

〔工事〕

案件名称	入札方式	区分	競争参加資格を申請した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
十勝川改修工事の内 上札内築堤外工事	一般競争入札(WTO対象工事以外)	一般土木	13	10	平成30年5月21日	宮坂建設工業(株)	232,805	90.00%	
上士幌北地区 上士幌北2号排水路工事	一般競争入札(WTO対象工事以外)	一般土木	5	1	平成30年6月6日	萩原建設工業(株)	321,667	90.59%	
札内川地区 札内川導水路9工区工事	一般競争入札(WTO対象工事以外)	一般土木	7	6	平成30年6月15日	(株)山内組	173,880	90.38%	
一般国道242号 足寄町 足寄橋上部工事	一般競争入札(WTO対象工事以外)	一般土木	3	3	平成30年6月28日	日本高圧・萩原 経常JV	554,904	90.25%	

〔業務〕

案件名称	入札方式	区分	競争参加資格を申請した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
広尾道路事務所管内 橋梁点検業務	簡易公募型競争入札 総合評価(簡易型)	土木関係コンサル タント	7	6	平成30年4月2日	(株)構研エンジニアリング	24,840	83.33%	

〔物品・役務〕

案件名称	入札方式	区分	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
帯広道路事務所外維持・除雪機械修繕(単価契約)	一般競争入札	物品の購入	1	1	平成30年4月11日	十勝機械メンテナンス協 同組合	86,402	99.95%	